

# 都市再生整備計画 フォローアップ報告書

## 鎌倉駅周辺地区地区

平成28年8月

神奈川県 鎌倉市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	観光客の満足度	%	74	80	78	確定 見込み ●	△	あり なし ●	79	H27年9月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	引き続き、来訪者をもてなす快適な環境の整備を進めていく。
指標2	安全・安心な歩行者空間に関する満足度	%	13	17	14	確定 見込み ●	△	あり なし ●	14	H26年6月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	引き続き、歩行者が安全・安心に歩ける歩行者空間の整備を進めていく。 注：事後評価時点では、直近6年分の集計値より算出した推計値を見込値としたが、本指標に係る市道001-059号線等道路事業は、平成25年度までに完了していることから、平成26年6月時点の集計値を確定値とする。
指標3	良好な都市景観形成に関する満足度	%	52	54	62	確定 見込み ●	○	あり なし	59	H26年6月	○	アンケート調査のため、評価値と確定値に差が生じたため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	引き続き、良好な景観形成を進めていく。 注：直近6年分の集計値より算出した推計値を見込値としたが、本指標に係る市道032-000号線事業及び高質空間形成施設事業は、平成25年度までに完了していることから、平成26年6月時点の集計値を確定値とする。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	観光客数	万人	1,934	/	2,177	確定 見込み ●	/	/	2,196	H27年9月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	引き続き来訪者をもてなす快適な環境の整備を進めていく。
その他の数値指標2	交通事故発生件数	件数	305	/	203	確定 見込み ●	/	/	230	H27年5月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	引き続き歩行者が安全・安心に歩ける歩行者空間の整備を進めていく。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	歩行者空間の安全性の向上	交通安全教育の実施。	年間延べ1万人程度の市民が参加し、交通安全に対する意識の醸成を行った。	引き続き、歩道空間の整備や放置自転車の対策等歩行者が安全・安心に歩ける歩行者空間の整備を進めていく。
	良好な都市景観形成の誘導	違反屋外広告物除却キャンペーンの実施。 親子景観セミナーの開催。	キャンペーンにより、違反屋外広告物の除却・指導を行い、良好な都市景観に対する意識の醸成を行った。 セミナーの開催により、都市景観に対する意識の醸成を行った。	引き続き、良好な都市景観形成の誘導や市民協働による美化活動等良好な都市景観形成のための意識醸成を実施する。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	歩行者空間の改善	歩道の改善工事や歩行者空間のカラー舗装化等安全対策の検討。 通学路の安全対策(カラー舗装化)の実施。	カラー化の実施により、通学路の安全性が向上した。	引き続き、歩道空間の整備や放置自転車の対策等歩行者が安全・安心に歩ける歩行者空間の整備を進めていく。
	快適な街並みの創出	違反屋外広告物除却キャンペーンの実施。 アダプトプログラム等自主的な美化活動の支援。 ピーチクリーン等イベントの開催。	キャンペーンにより、違反屋外広告物の除却・指導を行い、良好な都市景観に対する意識の醸成を行った。 美化活動の推進により、良好な都市景観形成に努めるとともに、参加者の意識の醸成を行った。	引き続き、良好な都市景観形成の誘導や市民協働による美化活動等良好な都市景観形成のための意識醸成を実施する。
	来訪者をもてなす快適な環境整備	公衆トイレのユニバーサルデザイン化のため、公衆トイレ改築の検討。 妙本寺公衆トイレ改築設計を実施。	妙本寺公衆トイレ改築設計を完了した。	引き続き、公衆トイレのユニバーサルデザイン化や観光案内板の整備により、観光客や市民にとっての快適な環境整備に努める。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

# 都市再生整備計画(第4回変更)

かまくらえきしゅうへん  
鎌倉駅周辺地区

かながわ 神奈川県 かまくら 鎌倉市

平成26年12月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	神奈川県	市町村名	鎌倉市	地区名	鎌倉駅周辺地区	面積	720 ha
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度	交付期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度				

### 目標

**大目標:豊かな歴史的遺産と身近な山並み、青い海などの良好な自然環境を活かし、市民・来訪者が快適に共存できる古都鎌倉の顔づくりを市民との協働による再創造の更なる推進を図る。**

目標1: 駅周辺において、観光客をはじめとした来訪者を温かくもてなす快適な環境整備を図る。

目標2: 駅から主要観光スポット・公共施設までの改善を実施し、市民及び来訪者が安全で安心して歩ける歩行者空間の更なる改善を図る。

### 目標設定の根拠

#### まちづくりの経緯及び現況

鎌倉市は、中世以降の歴史的遺産と豊かな自然環境に恵まれた歴史・文化都市であるとともに、国内外から年間約1900万人(平成20年)もの観光客が訪れる観光都市でもある。特に鎌倉駅周辺地区については、JR横須賀線・江ノ島電鉄線・バス路線等が乗り入れる交通結節点であり、市内でも最も観光客の多い鶴岡八幡宮をはじめとする豊富な観光資源が分布していることから、多くの市民や来訪者で賑わう古都鎌倉中心市街地の顔となっている。

こうした多数の来訪者に支えられ中心市街地の商業地は発展してきたが、観光客数は平成4年の年間約2,300万人をピークに年々減少してきており、古都中心市街地の産業の中心である商業・観光の活性化が、重要な課題として取り上げられるようになってきた。

さらには、人口の減少と少子・高齢化の進行、深刻な交通渋滞、古都鎌倉の風格の乏しい玄関口、点在する低未利用地の有効活用等の課題を抱えており、これらまちとしての魅力の低下の危機意識の中から、古都中心市街地の総合的なまちづくりの必要性が高まってきた。

このような環境の中で、鎌倉市では第3次鎌倉市総合計画(平成8年4月)において、古都中心市街地における市街地整備構想の策定を実施計画事業として位置づけ、これに基づき平成8年度から具体的にその推進を図るための構想づくりを開始した。優れた歴史的遺産や歴史的風土と融合・調和した、うるおいとやすらぎのある高い資質をもった市街地環境の創出を目指し、

- ・古都中心部の再生・創出
- ・風格ある歴史的都市美観の創造
- ・歴史的環境と調和した商業・観光基盤の充実

を目標として、平成10年3月に地元町内会、商店会、公共的団体、公募市民、学識経験者並びに行政で構成する「古都中心市街地まちづくり協議会」を設置し、平成12年8月に「古都中心市街地まちづくり構想」を取りまとめた。

その構想を踏まえ、まちづくり交付金(鎌倉駅周辺地区)第1期事業として平成17年度から21年度までを計画期間とし、鎌倉駅周辺を対象区域とし、「質の高い駅周辺都市空間の再整備」、「安全で安心して歩ける歩行者空間の改善」及び「観光客をはじめとした来訪者を温かくもてなす快適な環境整備」を目標に、あんぜん安心、バリアフリー、景観に配慮した道路事やトイレ、公園等の整備を行なってきた。

#### 課題

第1期のまちづくり交付金事業により、歴史・文化都市鎌倉の玄関口にふさわしい様々な整備を図ってきたが、次のような未解決の課題が残っている。

- ・歩行者が安全で安心して歩ける道路については、財政状況の悪化等により一部区間のみの整備となったため、引き続き未整備部分の事業実施が必要である。
- ・古都鎌倉の顔づくりとなる鎌倉駅西口周辺地区については、今後も関係者と協議を継続し、事業を実施する必要がある。

#### 将来ビジョン(中長期)

優れた歴史的遺産や歴史的風土と融合・調和した、うるおいとやすらぎのある高い資質をもった歴史的市街地環境の創出をめざす。

「世界の歴史都市にふさわしい風格と風光にあふれるまちをめざす」「豊かな自然と固有の文化を守り、育み、活かすまちをめざす」「安全に過ごせる住環境と、安心して暮らせるコミュニティのまちをめざす」

「賑わいとふれあいを大切にする活力に満ちたまちをめざす」「来訪者をあたたかく迎え、心地よく送り出すまちをめざす」

### 目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性		目標値	
			従前値	基準年度	目標値	目標年度
観光客の満足度	%	観光客アンケートにおける鎌倉観光の満足度	74	H20	80	H26
安全・安心な歩行者空間に関する満足度	%	市民意識調査における道路交通環境に関する満足度	13	H20	17	H26
良好な都市景観形成に関する満足度	%	市民意識調査における都市景観に関する満足度	52	H20	54	H26

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p><b>①駅周辺、主要観光スポット周辺において、来訪者をもてなす快適な環境整備を図る。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要公共施設、観光スポットまでのまち美化活動等をすすめる、公共トイレのバリアフリー化及びユニバーサルデザイン化と悪臭対策に取り組み、また、シルバーボランティアガイドを充実させることにより、観光客をはじめとする来訪者の快適な環境改善を図る。</li> <li>・鶴岡八幡宮への観光客の主要動線である小町通りの電線類の地中化事業を実施し、歩行者環境の改善及び景観に配慮したまち並みを形成していく。</li> <li>・JR鎌倉駅から徒歩5分に位置する由比ガ浜商店街は、観光客流動のポテンシャルが高いため、安全で快適な歩行空間・ショッピングモールづくりと、昔からの街並みを大切にしながら、魅力的な店舗づくりを行い集客力を高めていく。</li> <li>・観光客をはじめとする来訪者のためのゆったりとした待ち合わせ場所、歩行者通行スペースの確保、ミニバス・タクシー・一般車乗降場の設置等、古都鎌倉の玄関口にふさわしい質の高い駅前広場を再編する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道032-000号線(小町通り)他(鎌倉市)【基幹事業:道路】</li> <li>・市道032-000号線(小町通り)(鎌倉市)【基幹事業:高質空間形成施設】</li> <li>・公共トイレ整備事業(鎌倉市)【基幹事業:高質空間形成施設】</li> <li>・鎌倉由比ガ浜商店街活性化事業(商店街振興組合)【関連事業】</li> <li>・鎌倉アダプトプログラム(ボランティア団体)【関連事業】</li> <li>・鎌倉シルバーボランティアガイド事業(ボランティア団体)【関連事業】</li> <li>・市道027-000号線(市役所通り)(鎌倉市)【関連事業】</li> <li>・公衆トイレユニバーサルデザイン化事業(鎌倉市)【提案事業:地域創造支援事業】</li> </ul>
<p><b>②高齢者・障害者はもちろん、来訪者・生活者の誰もが安全で安心して歩ける快適な歩行者空間の改善を図る。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あんしん歩行エリア内の多くの来訪者・市民の利用する道路について、鎌倉の地域特性である狭小な道路幅員の中で工夫を行い、歩行者空間の環境改善を図っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道032-000号線(小町通り)他(鎌倉市)【基幹事業:道路】</li> <li>・市道001-059号線(鎌倉警察署北側道路)(鎌倉市)【基幹事業:道路】</li> <li>・市道001-065号線(郵便局南側道路)(鎌倉市)【基幹事業:道路】</li> <li>・市道008-000号線(今小路通り)(鎌倉市)【基幹事業:道路】</li> <li>・市道032-000号線(小町通り)(鎌倉市)【基幹事業:高質空間形成施設】</li> <li>・市道027-000号線(市役所通り)(鎌倉市)【関連事業】</li> <li>・鎌倉由比ガ浜商店街活性化事業(商店街振興組合)【関連事業】</li> <li>・鎌倉アダプトプログラム(ボランティア団体)【関連事業】</li> <li>・鎌倉シルバーボランティアガイド事業(ボランティア団体)【関連事業】</li> </ul>
<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画期間中の計画管理            交付期間内の円滑な事業実施をすすめるとともに、庁内横断的な組織による事業間の調整を図り、社会情勢等の変化に対応した本計画の見直しを行い市民に周知する。            円滑な事業の執行のため、交付期間中はモニタリングを行なう予定である。</li> <li>・平成10年3月に「古都中心市街地まちづくり協議会」を設置し、市民参画でまちづくりをすすめてきた。まちづくり交付期間中も継続して実施する予定である。</li> </ul>	



都市再生整備計画の区域

鎌倉駅周辺地区(神奈川県鎌倉市)

面積

720 ha

区域

御成町、小町、佐助、扇ガ谷、由比ガ浜、長谷、材木座、雪ノ下の一部、西御門の一部、二階堂の一部、浄明寺の一部、大町の一部、坂ノ下の一部、梶原の一部、山ノ内の一部

